

# 米国株式マーケット・ キャッチ戦略ファンド 愛称：マイチャーム

当ファンドの仕組みは次の通りです。

|        |                                                                                                                                                                                                                                                        |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商品分類   | 追加型投信／海外／株式                                                                                                                                                                                                                                            |
| 信託期間   | 2022年3月28日から2025年3月5日（当初、2032年3月26日）まで                                                                                                                                                                                                                 |
| 運用方針   | 米国株式マーケット・キャッチ戦略のパフォーマンスに連動する投資成果を目指す円建債券を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目指して運用を行います。                                                                                                                                                                      |
| 主要運用対象 | 米国株式マーケット・キャッチ戦略※のパフォーマンスに連動する投資成果を目指す円建債券を主要投資対象とします。<br>※米国株式マーケット・キャッチ戦略とは、ゴールドマン・サックス・インターナショナルが提供する、米国株式市場の下落による影響を抑制しながら、米国株式市場の上昇トレンドを捉えることを目指す戦略です。                                                                                            |
| 組入制限   | 投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。<br>外貨建資産への投資割合には制限を設けません。                                                                                                                                                                           |
| 分配方針   | 年1回（12月8日。休業日の場合は翌営業日。）決算を行い、原則として以下の方針に基づいて、収益の分配を行います。<br>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。<br>②収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。<br>③収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。 |

## 償還運用報告書(全体版) 〈繰上償還〉 第4期（信託終了日 2025年3月5日）

受益者のみなさまへ

平素は「米国株式マーケット・キャッチ戦略ファンド」にご投資いただき、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、信託約款の規定に基づき、償還の手続きを行い、2025年3月5日に繰上償還いたしました。

ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

長い間ご愛顧賜り、厚くお礼申し上げます。

**MYAM 明治安田アセットマネジメント株式会社**  
東京都千代田区大手町二丁目3番2号  
ホームページ <https://www.myam.co.jp/>

〈運用報告書のお問い合わせ先〉  
サポートデスク 0120-565787  
（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

◎設定以来の運用実績

| 決 算 期               | 基 準 価 額   |         |           | S & P 500 種 株 価 指 数<br>(配当込み、円ヘッジ) |           | 債 組 比 | 券 入 率 | 純 資 産 額 |
|---------------------|-----------|---------|-----------|------------------------------------|-----------|-------|-------|---------|
|                     | (分配落)     | 税 込 分 配 | 期 騰 落 中 率 | (参考指数)                             | 期 騰 落 中 率 |       |       |         |
|                     | 円         | 円       | %         |                                    | %         | %     |       | 百万円     |
| (設定日) 2022年 3月28日   | 10,000    | —       | —         | 7,552.075                          | —         | —     |       | 1,019   |
| (第 1 期) 2022年12月 8日 | 8,729     | 0       | △12.7     | 6,404.301                          | △15.2     | 99.0  |       | 1,014   |
| (第 2 期) 2023年12月 8日 | 9,434     | 0       | 8.1       | 7,156.754                          | 11.7      | 99.3  |       | 1,067   |
| (第 3 期) 2024年12月 9日 | 11,722    | 0       | 24.3      | 9,081.845                          | 26.9      | 99.3  |       | 953     |
| (償 還 時)             | (償還価額)    |         |           |                                    |           |       |       |         |
| (第 4 期) 2025年 3月 5日 | 11,425.36 | —       | △ 2.5     | 8,550.475                          | △ 5.9     | —     |       | 887     |

- (注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
- (注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。
- (注3) 当ファンドは、米国株式マーケット・キャッチ戦略のパフォーマンスに連動する投資成果を目指す円建債券を主要投資対象とします。特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、同様のユニバースから構成される適切な指数がないため、ベンチマークは設定しておりません。
- (注4) S & P 500 種株価指数 (配当込み、円ヘッジ) は、米国の上場、店頭銘柄のうち主要業種から選ばれた500銘柄で構成される市場全体の動きを表す代表的指数であり、時価総額加重平均指数です。S&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社(「SPDJI」)の商品であり、これの使用ライセンスが当社に付与されています。S&P<sup>®</sup>、S&P 500<sup>®</sup>、US 500、The 500、iBoxx<sup>®</sup>、iTraxx<sup>®</sup>およびCDX<sup>®</sup>は、S&P Global, Inc. またはその関連会社(「S&P」)の商標です。Dow Jones<sup>®</sup>は、Dow Jones Trademark Holdings LLC(「Dow Jones」)の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはSPDJIに付与されており、当社により一定の目的でサブライセンスされています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、当インデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。
- ※出所：Bloomberg
- (注5) S & P 500 種株価指数 (配当込み、円ヘッジ) については基準価額との関連を考慮して現地前営業日の指数を記載しております。なお、設定日は現地前々営業日の指数を記載しております。

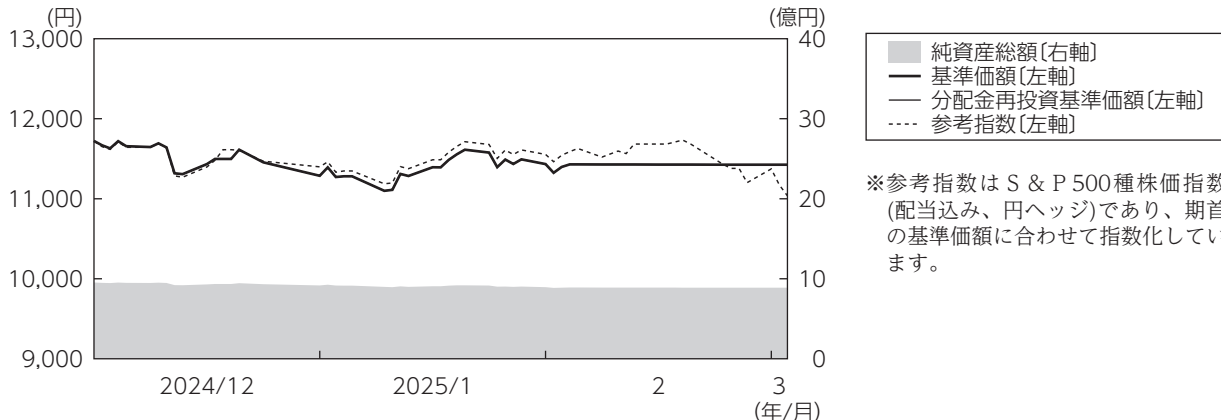
◎当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日           | 基 準 価 額             |       | S & P 500 種 株 価 指 数<br>(配当込み、円ヘッジ) |       | 債 券 組 入 率 |
|-----------------|---------------------|-------|------------------------------------|-------|-----------|
|                 | 騰 落 率               | 騰 落 率 | (参考指数)                             | 騰 落 率 |           |
|                 | 円                   | %     |                                    | %     | %         |
| (期 首)2024年12月9日 | 11,722              | —     | 9,081.845                          | —     | 99.3      |
| 12月末            | 11,455              | △2.3  | 8,886.161                          | △2.2  | 99.2      |
| 2025年 1月末       | 11,492              | △2.0  | 8,995.440                          | △1.0  | 95.6      |
| 2月末             | 11,426              | △2.5  | 8,678.539                          | △4.4  | —         |
| (償還時)2025年 3月5日 | (償還価額)<br>11,425.36 | △2.5  | 8,550.475                          | △5.9  | —         |

(注) 騰落率は期首比です。

## ◎当期の運用経過

## ■ 基準価額等の推移



第4期首(2024年12月9日)：11,722円

償還時(2025年 3月5日)：11,425円36銭(既払分配金－円)

騰落率：△2.5%(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、分配金(税込み)を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

※騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ■ 基準価額の主な変動要因

ファンドの運用方針に従い、米国株式マーケット・キャッチ戦略のパフォーマンスに連動する投資成果を目指す円建債券に投資を行いました。投資対象資産の価格変動等による基準価額の変動要因は以下の通りとなりました。

## (上昇要因)

- ・2025年1月下旬に米国長期金利の低下を受けて同株式相場の先高観が強まり急反発し、組入債券価格が上昇したことを受けて基準価額が上昇しました。

## (下落要因)

- ・2024年12月下旬より翌年1月中旬にかけて、米国株式相場が急落したことで組入債券価格が下落したことを受けて基準価額が下落しました。また、期を通して米国株式市場の日中トレンドが「日中下落抑制戦略」に適合する機会に乏しく、基準価額へマイナスの影響を与えました。

## ■ 投資環境

当期の米国株式相場は、今作成期での高値圏で始まったのち、2025年1月中旬にかけて下落、2月半ばには反発し、高値をうかがう動きをみせましたが、期を通じてレンジ内での動きにとどまりました。

この背景には、米国新政権による関税政策発動に対する国際関係の悪化やグローバル経済への悪影響の懸念、同政策によるインフレ収束への懐疑的な見方の台頭、早期利下げ観測の後退による長期金利の高止まりなどがありました。大統領就任直後には株式市場でも好感され、相場も上値を試す動きがみられましたが、関税発動時期を巡る発言の混乱など、次第に先行き不透明感が強まりました。

## ■ 当該投資信託のポートフォリオ

期首の運用方針に基づき、米国株式マーケット・キャッチ戦略のパフォーマンスに連動する投資成果を目指す円建債券の組入比率を高位に維持しました。当戦略の概要は以下の通りです。

米国株式市場の長期的な成長トレンドを捉えることを目指す米国株式投資戦略と、短期の日中トレンドを捉えることを目指す日中下落抑制戦略を併せた運用戦略です。

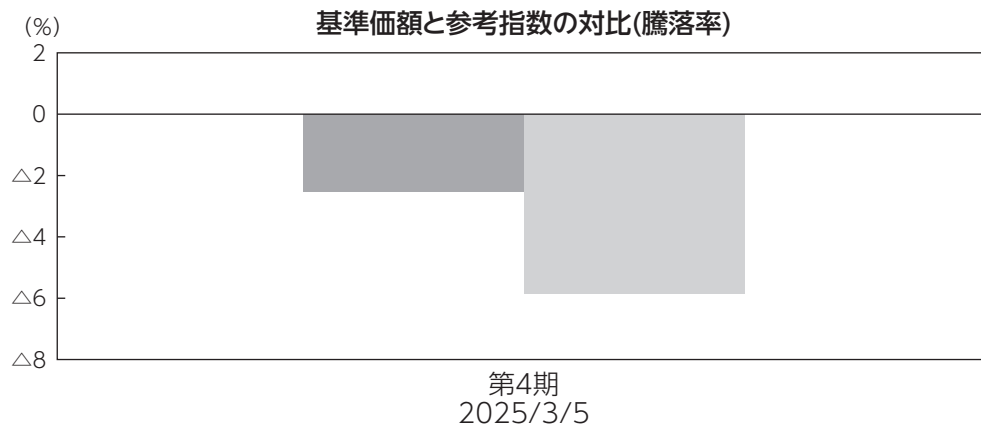
米国株式投資戦略は、米国株式市場の長期成長トレンドを捉えることによる収益獲得を目指して、株価指数先物の買い建てポジションを純資産総額の100%程度保有します。

日中下落抑制戦略は、米国株式市場の日中トレンドを捉えることによりパフォーマンス下落抑制を目指して、株価指数先物の売り建てポジションを活用します。

- ・日中のあらかじめ定めた判定期間において、S & P 500種株価指数先物（以下、対象株価指数ということがあります。）の前日引値から一定水準以上下落した場合に売り建てポジションを構築します。
- ・1回ごとに構築する売り建てポジション量は、対象株価指数の下落率の大きさ等に合わせて構築されます。（1回当たりの売り建てポジション量は、最大で純資産総額の25%程度、当該取引日1日では、最大で純資産総額の100%程度まで売り建てポジションを拡大することがあります。また、前日引値からの下落率が一定水準に満たない場合には、売り建てポジションの構築を行いません。）
- ・すべての売り建てポジションは当該取引日の取引終了時までには解消します。

繰上償還決定後、円建債券を売却し安定運用に切り替えました。

## ■ 当該投資信託のベンチマークとの差異



※ファンドの騰落率は分配金込み

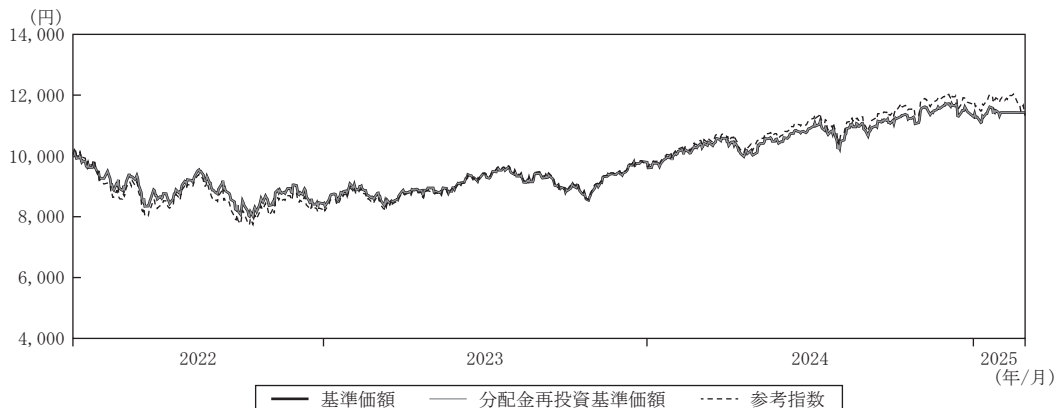
■ 基準価額 ■ S & P 500種株価指数 (配当込み、円ヘッジ)

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。  
 上記グラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。当期の基準価額の騰落率  
 (分配金込み)は△2.5%となり、参考指数の騰落率は△5.9%となりました。

## ◎設定以来の運用経過 (2022年3月28日～2025年3月5日)

### 基準価額と収益分配金

基準価額の推移



※参考指数はS & P 500種株価指数(配当込み、円ヘッジ)であり、設定時の基準価額に合わせて指数化しています。

※分配金再投資基準価額は分配金実績があった場合、分配金(税込み)を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額は、設定時10,000円で始まり償還日11,425円36銭で終わりました。騰落率は+14.3%でした。設定以来お支払した分配金はございませんでした。収益分配にあてず信託財産内に留保した利益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行いました。

### 基準価額の主な変動要因

ファンドの運用方針に従い、米国株式マーケット・キャッチ戦略のパフォーマンスに連動する投資成果を目指す円建債券に投資を行いました。投資対象資産の価格変動等による基準価額の変動要因は以下の通りとなりました。

#### (上昇要因)

2023年10月下旬、2024年4月、同年7月を除き、米国株式相場が大幅に上昇したことで組入債券価格が上昇し、基準価額の上昇に寄与しました。

#### (下落要因)

2022年4月から同年10月にかけて、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、米国長期金利の上昇などを受けて米国株式相場が下落し、組入債券価格が小幅に下げ基準価額に対しマイナスに影響しました。また、「日中下落抑制戦略」につきましては、2022年4月、同年8月、2024年7月には機能する局面がありましたが、作成期間を通して米国株式相場が上昇する期間が長く、適合する機会も少なかったことで、基準価額へ僅かにマイナスの影響を与えました。

## 運用概況

運用方針に基づき、米国株式マーケット・キャッチ戦略のパフォーマンスに連動する投資成果を目指す円建債券の組入比率を高位に維持しました。当戦略の概要は以下の通りです。

米国株式市場の長期的な成長トレンドを捉えることを目指す米国株式投資戦略と、短期の日中トレンドを捉えることを目指す日中下落抑制戦略を併せた運用戦略です。

米国株式投資戦略は、米国株式市場の長期成長トレンドを捉えることによる収益獲得を目指して、株価指数先物の買い建てポジションを純資産総額の100%程度保有します。

日中下落抑制戦略は、米国株式市場の日中トレンドを捉えることによりパフォーマンス下落抑制を目指して、株価指数先物の売り建てポジションを活用します。

- ・日中のあらかじめ定めた判定期間において、S & P 500種株価指数先物（以下、対象株価指数ということがあります。）の前日引値から一定水準以上下落した場合に売り建てポジションを構築します。
- ・1回ごとに構築する売り建てポジション量は、対象株価指数の下落率の大きさ等に合わせて構築されます。（1回当たりの売り建てポジション量は、最大で純資産総額の25%程度、当該取引日1日では、最大で純資産総額の100%程度まで売り建てポジションを拡大することがあります。また、前日引値からの下落率が一定水準に満たない場合には、売り建てポジションの構築を行いません。）
- ・すべての売り建てポジションは当該取引日の取引終了時までには解消します。

繰上償還決定後、円建債券を売却し安定運用に切り替えました。

◎1万口当たりの費用明細

| 項目        | 当期                    |         | 項目の概要                                                 |
|-----------|-----------------------|---------|-------------------------------------------------------|
|           | 2024年12月10日～2025年3月5日 |         |                                                       |
|           | 金額                    | 比率      |                                                       |
| (a) 信託報酬  | 21円                   | 0.181%  | (a)信託報酬＝期中の平均基準価額×期末の信託報酬率<br>※期中の平均基準価額は11,457円です。   |
| (投信会社)    | ( 8)                  | (0.073) | ファンドの運用、基準価額の算出、法定書類の作成等の対価                           |
| (販売会社)    | (12)                  | (0.104) | 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内での<br>ファンドの管理等の対価           |
| (受託会社)    | ( 1)                  | (0.005) | ファンド財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価                            |
| (b) その他費用 | 1                     | 0.006   | (b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数                          |
| (保管費用)    | ( 1)                  | (0.005) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保<br>管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| (監査費用)    | ( 0)                  | (0.001) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用                           |
| 合計        | 22                    | 0.187   |                                                       |

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

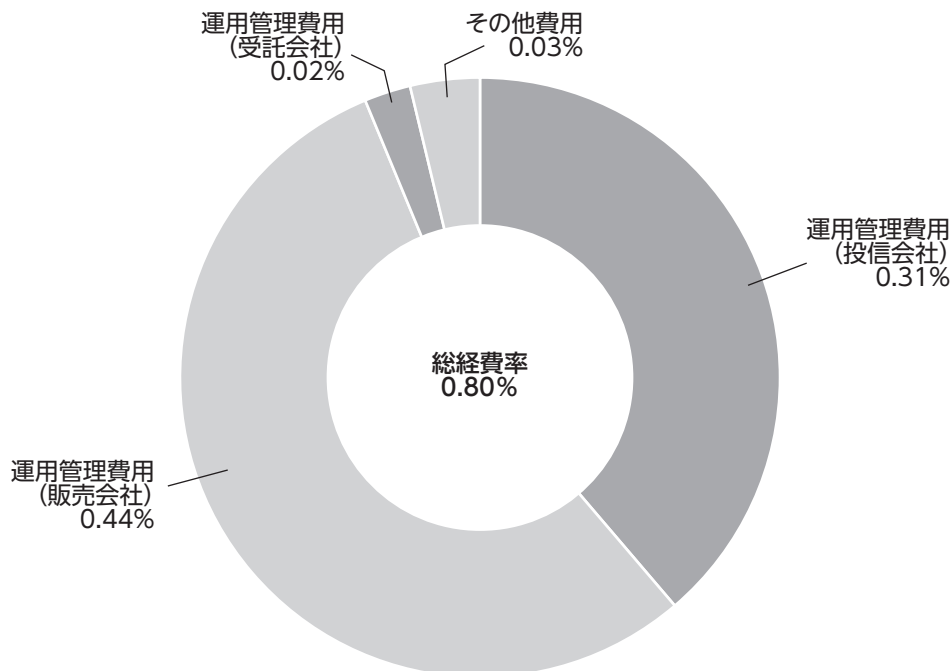
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

### (参考情報) 総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.80%です。



(注)費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注)各比率は、年率換算した値です。

(注)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

◎売買及び取引の状況 (2024年12月10日～2025年3月5日)

○公社債

|    |        |                    | 買付額 | 売付額     |
|----|--------|--------------------|-----|---------|
|    |        |                    | 千円  | 千円      |
| 外国 | ケイマン諸島 | 社債券<br>(投資法人債券を含む) | —   | 922,546 |

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)  
(注2) 単位未満は切り捨て。  
(注3) 社債券(投資法人債券を含む)には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

◎利害関係人との取引状況等 (2024年12月10日～2025年3月5日)

期中の利害関係人との取引はございません。  
(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◎組入資産明細表

2025年3月5日現在、有価証券等の組み入れはございません。

◎投資信託財産の構成

2025年3月5日現在

| 項 目                     | 償 還 時    |        |
|-------------------------|----------|--------|
|                         | 評 価 額    | 比 率    |
|                         | 千円       | %      |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 889, 479 | 100. 0 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額         | 889, 479 | 100. 0 |

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

◎資産、負債、元本及び償還価額の状況

2025年3月5日現在

| 項 目                 | 償 還 時          |
|---------------------|----------------|
| (A) 資 産             | 889, 479, 160円 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等     | 889, 468, 076  |
| 未 収 利 息             | 11, 084        |
| (B) 負 債             | 1, 665, 118    |
| 未 払 信 託 報 酬         | 1, 653, 337    |
| そ の 他 未 払 費 用       | 11, 781        |
| (C) 純 資 産 総 額 (A－B) | 887, 814, 042  |
| 元 本                 | 777, 055, 639  |
| 償 還 差 益 金           | 110, 758, 403  |
| (D) 受 益 権 総 口 数     | 777, 055, 639口 |
| 1万口当たり償還価額 (C／D)    | 11, 425円36銭    |

◎損益の状況

自 2024年12月10日  
至 2025年 3月 5日

| 項 目                   | 当 期              |
|-----------------------|------------------|
| (A) 配 当 等 収 益         | 1, 071, 936円     |
| 受 取 利 息               | 278, 221         |
| そ の 他 収 益 金           | 793, 715         |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益   | △ 22, 405, 721   |
| 売 買 益                 | 1, 371, 119      |
| 売 買 損                 | △ 23, 776, 840   |
| (C) 信 託 報 酬 等         | △ 1, 710, 565    |
| (D) 当 期 損 益 金 (A＋B＋C) | △ 23, 044, 350   |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金     | 145, 039, 894    |
| (F) 追 加 信 託 差 損 益 金   | △ 11, 237, 141   |
| (配 当 等 相 当 額)         | ( 172, 833)      |
| (売 買 損 益 相 当 額)       | (△ 11, 409, 974) |
| 償 還 差 益 金 (D＋E＋F)     | 110, 758, 403    |

(注1) 当ファンドの期首元本額は813, 170, 694円、期中追加設定元本額は939, 588円、期中一部解約元本額は37, 054, 643円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1. 142536円です。

(注3) 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注4) 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬等に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注5) 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

◎投資信託財産運用総括表

| 信 託 期 間   | 投資信託契約締結日          | 2022年3月28日         |                        | 投資信託契約終了時の状況 |              |
|-----------|--------------------|--------------------|------------------------|--------------|--------------|
|           | 投資信託契約終了日          | 2025年3月 5日         |                        | 資 産 総 額      | 889,479,160円 |
| 区 分       | 投資信託契約締結当初         | 投資信託契約終了時          | 差 引 増 減 又 は<br>追 加 信 託 | 負 債 総 額      | 1,665,118円   |
|           |                    |                    |                        | 純 資 産 総 額    | 887,814,042円 |
| 受 益 権 口 数 | 1,019,190,710口     | 777,055,639口       | △242,135,071口          | 受 益 権 口 数    | 777,055,639口 |
| 元 本 額     | 1,019,190,710円     | 777,055,639円       | △242,135,071円          | 1万口当たり償還金    | 11,425.36円   |
| 毎計算期末の状況  |                    |                    |                        |              |              |
| 計 算 期     | 元 本 額              | 純 資 産 総 額          | 基 準 価 額                | 1万口当たり分配金    |              |
|           |                    |                    |                        | 金 額          | 分 配 率        |
| 第 1 期     | 円<br>1,162,610,775 | 円<br>1,014,829,004 | 円<br>8,729             | 円<br>0       | %<br>0.0000  |
| 第 2 期     | 1,131,588,229      | 1,067,574,361      | 9,434                  | 0            | 0.0000       |
| 第 3 期     | 813,170,694        | 953,213,653        | 11,722                 | 0            | 0.0000       |

◎償還金のお知らせ

|                |            |
|----------------|------------|
| 1万口当たり償還金（税込み） | 11,425円36銭 |
|----------------|------------|

※償還金は、償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。